いわき民報

平市田町四八番地 電話三八一番
發行兼編輯人 印刷人 千坂克己
日刊 但月曜を除く
定價一部七十錢 一ヶ月二十円
發行所 いわき民報社

特別都市計畫地は ―新川南側を不賣地へ
取敢えず童子堂根兩町等を具申

市農地委員會では市の西東に流れる新川の南側で長橋から月見町に至る農地五万一千七百七十四坪を特別都市計畫地域に依る不賣地として縣の認可を受けるべく取敢えず第一次分として平商、平工前の童子、堂根兩町と佃町の一部一万八千七百四十六坪を今度具申する

農地法によれば都計地は一旦政府が買上げてもその農地を小作人へ不賣地として五年間その儘保留出來ることになつており特に平市の場合は停車場の移轉と工場や宅地として發展すべき余地が他にないのでその必要が一層要望される

またこゝの地主側も殆んど兼業農家が多く平均一反歩程度であるため買上げによる影響も大したこともないと見られており厄子町、童子町、堂根町、小太郎町、佃町月見町に至るこの農地が今後の發展地として有望視されていた際だけにこの處置は敷地や宅地難でなやむ各方面から注視されている

出炭目標の改訂要求
東部地方石復から政府に向けて

東部地方石復常任幹事會は二日市勞働會館に開き、昭和二十三年度の出炭割當が從來通りの政府の天下り的態度が全然改善されておらず常磐地方の第一、四半期分地區別目標が他地區と比別して左の觀點から甚だ不公平であると、目標改訂要求を文書を以つて齊藤石炭局長に手交、近日中に政府當局にも強力に交渉を進めることになつた

一、戰時中の出炭成績一〇〇として昭和二十二年度は八四%能率では一人當り六三%に回復、他地區に比し最高位戰時中と昭和二十二年度との一人一ヶ月當りの能率の比は五・五トン對五九トン卽ち戰時中に比格して入時間制に於ては一〇七%の回復率である

一、他地方における二十二年度の實績能率は在坑八時間制で當然あげなければならない能率に到つていない石炭廳の地區別割當は各地區の最近の實績を基礎として一率な割合をかけているためその目標を完遂するには常磐地方では必然九時間制を採らねばならない

一、戰時中十二時間稼働した場合、全國一人當り能率一二・一から算出すれば現在の八時間制で月平均出炭能率七・〇トン現在全國四十六万三千人では年三千九百万トンとなる全國が常磐なみに努力すれば四千万トンも容易である

新川町の野球リーグ戰

市內新川町親和會では十一日午前八時から平第三小學校に野球大會を開く、試合は一般と學生チームに分けてリーグ戰で行う

新青年部長 五十嵐氏に

日鐵常磐青年部大會は七日本社樓上に開き、淺野淺吉青年部長退任に伴ふ後任として大日本勿來鑛の五十嵐清三氏を選んだ

炭鑛消費組合設立協議

縣下炭全鑛を網羅しての消費組合設立準備會は八日午前十時から平市勞働會館に

三月の生炭高調べ

三月分の郡下木炭生產高は割當二五〇、〇四〇〇キロに對する二、五六七、八六五キロの一〇三%この外粉炭九、五七〇キロを生產した

專賣取締連絡協議會
ヤミタバコの横行に備えて

專賣局平出張所では最近のヤミタバコの横行に備えて十三日午後一時より郡山から藤原局長が臨席し專賣取締連絡協議會を開く、當日は警察、裁判所、鐵道公安係等が出席する

大量葉タバコ 橫流し
搬入現場で押う

平市七丁目保險外交員佐久間清三（二三）は七日午前十時ごろ田村郡飯豐村農業會のトラックを利用して葉タバコ二百貫（時價二百万円相當）を木箱五個、米俵にそれぞれ詰めて市內月見町大谷テツオへ搬入せんとした處を同家の前で專賣局平出張所員に發見され檢擧された、同出張所ではこの大掛りな搬入を佐久間一人の仕事と見ず目下共犯者を追究中である、なほ葉タバコは沒收になるがこの外相當重い罰金が附される見込みである

これも葉タバコのヤミ

石川郡蓬田村大字下蓬田字窪谷農業煙草製產業橋本武男（二九）は弟良夫全榮の二人と友達の根本森之助（二九）と去る五日夜六時ごろ一人當り葉タバコ五貫匁ずつを梱行李につめて背負い夜道を選び三日間がかりで內鄕町に着き全町付近で一貫千八百二十円で賣りさばき約三萬円のボロ稼ぎ中を內鄕署員に御用

性病科 內科
平市飯田町 矢吹醫院 電828

湯本の新名勝 高倉山岩壁廻り
紹介計劃を急ぐ

湯本新名勝高倉山岩壁めぐり踏査會は四日午前九時半松柏館前に集合し踏査して午後一時歸着したが、一行は湯本山岳部長千葉英一氏、湯本溫泉旅館組合長山崎歩類氏外十數名で寶海松田芳吉氏の案內で行つたもの、なおこの結果近く湯本新名勝高倉山岩壁めぐりとして觀光磐城名勝に入れたいと目下山道や指導票を立てることやその他種々計劃を進めることになつた

通信健康相談
產婦人科
平市外鎌田一八 岸 松本醫院
院長 松本博士

いわき寸言

☆食油も登錄、一切合切登錄傳手に死ぬことも登錄制にしてくれては如何？

☆屋上屋を重ねることの好きなのはお役所屋根ばかりつくと土台が崩れます

祝 福島縣立 內鄕高等中學校開校
奉賛 內鄕町、好間村 內鄕町PTA連合會

生徒募集要項
福島縣立內鄕高等學校

一、目的 新憲法の精神に立脚して働く勤勞青年に教育の機會を與へ高等普通教育及專門教育を施す

二、募集學科及人員

本校 第二學年 被服科約五〇名 女子のみ
第一學年 被服科約五〇名 女子のみ
普通科 晝間約五〇名 男女共學
夜間約五〇名 男女共學
好間分校 農業科 約五〇名 男女共學 女子には家庭科を

三、修業年限授業時間
新制高等學校は各教科共單位制によつて定められ八十五單位をとれば卒業となる。卒業を目的としないで自分の必要とする單位を選んでそれだけを修めてもよいこの場合には單位の修了證を與える。これが就職や嫁入りの條件とならう。ただ本校に於ては卒業に要する年限を次のように定める。

被服科 晝間 希望により三年又はそれ以上―全日授業
普通科 晝間 希望により三年又はそれ以上 全日授業
夜間 希望により四年又はそれ以上
農業科 夜間 希望により四年又はそれ以上―主として農閑期授業
生徒は希望四時間に出席してその單位だけ修了してもよい

四、入學資格―新中卒業者又は優等以上の學力ある者
(1)、志願者は本校に於て用意する願書用紙に記入して出身學校長を經由して提出すること
(2)入學考査料 參拾圓
(3)願書締切 四月十七日
(4)學力檢査 四月二十日本校に於て縣下一齊に同時刻行にふ
(5)合格者發表 四月二十四日
(6)入學式 四月二十八日

五、備考
1卒業後の資格に全日制と何等變りない、大學に進學もできる
2授業料 參拾円 その校友會保護者會費若干
3學力檢査を受けなければ入學することが出來ない
4不審の點は直接本校に問合はせて下さい

六、被服科第二學年入學資格
1青年學校第二學年修了者以上の學力ある者と認めた者
2舊制中等學校に於て新制高校一年の課程を修了した者
3その他1と2と同等以上の學力ある者と認めた者

七、普通科の內容は次の通りである
大學進學の課程 職業準備の課程―工業科商業科

高柳教授③ 飯野文書解説

鈴木光四郎

除地について

以上の社頭は神社の境内以外の田畠であり境内は寄進されたものではない。境内は始から神主のものであり諸役免除となり朱印地でもないのである。歴史的に見れば土地は日本國の政治力の外にあり社領も同様である。除地とは始から神社の所有のものであり朱印の外にあったことを知らねばならない。除地は朱印地から除かれているから沒收されなかつた。明治維新になつて朱印地は政府から取り上げられたが除地は殘存したのも

この意味である。飯野文書には次のように除地に關する書狀がある。

覺

一、屋敷　五畝拾六歩

一、同居　具彌〆

右者彌宜除地書上之通り相違無御座候以上

寛政六年（紀元二四五五年）十一月

上片寄村　彌宜　久右衛門

御代官様

乍恐奉書上候事

飯野八幡宮御除地　彌宜　與左衛門分

屋鋪畑六畝壹歩

右者御代々被仰付被下置候通相違無御座候付此度御改書奉差上候乃如件

天明五年（紀元二四四五年）八月　岩城郡神谷村　與左衛門

同村　名　主　惣右衛門

御代官様

御糺し付書上之事

一、飯野八幡宮御除地

彌宜　馬目村

貳反六畝拾八歩太郎兵衛

此高三石五升九合

右者今般御糺に付奉書上候屋敷書面之通り相違無御座候以上

弘化二年（紀元二五〇五年）十月

右村百姓代　吉四郎

役　頭　甚　藏

下泉崎村　渡邊市次郎

高月御代官様

高柳教授の結論

『神社が社領を有していたことは祭政一致の遺物であり祭政から政治が分離する所歴史の發展があるのである。祭と政とは分離すべきであり學問も亦宗教から分離すべきである。佛書から藝術書となり山水畫が生れたのである。宗教から學問が分離する所に學問の進歩があるのである。綜合とは分離された分科があつて起る問題である。今こそ文化の發展と共に神社寺院の在り方は本來の宗教的な在り方に入るべき時が來たのである。』

以上が高柳教授の解説の概要であるが難解の所も多く讀書諸氏の御研究に俟つ次第である。教授は又笑い話に『よ（二日記）

教授の説明が終つて史談會の役員は都合によつて山森正一氏を會長に永山德一氏を副會長に諸橋久太郎氏猪狩甚三郎氏高木誠一氏根本忠孝氏を顧問に選んだ。

四月の行事は考古學の權威後藤守一氏にお話を願うことになり、それができない時は山畧の頃大野村藥王寺、長隆寺の國寶を見學することにして明るく春のきざしを一面に受けた儀式殿から飯野氏の御勘待に感謝しつゝ別れを告げたのである。（二三年三月二六日記）

く用いられる沙汰とは布を差し上げることであり御無沙汰とは何も品物を差し上げなかつた事から來た言葉であると説明されていた。

洋裁學園廻り ⑧

生徒との研究が主眼

誇りは最新式の裁斷に置く

東美服裝學院

内郷町綴鹿前に昨夏七月に生れたのが東美服裝學院、院長さんは東京都服裝學院研究科出身で、レデース洋裁學院を出て、洋裁から抜け出したような明るい感じの佐藤紀美子さん、最初は小名濱町で開業したが、今度綴に移つたもの、教師は四名でこの學院の誇りとするところは最も新式な裁斷で、洋裁一般のほか社會科、英語科、服飾科、家政科を始め衛生普通等までを教えている生徒は綴地方を中心に、小名濱、湯本方面から多く通つている、本年の入學式は五日に行つたが、生徒は本科五十名、速成科五十名、夜間部百名である、佐藤院長は語る

最も得意とするところはミチール式裁斷です、私の方針は徹底という立場でなく生徒と一緒に一生研究して新しい洋裁を生み出していくところにあるのです、從つて固苦しい形式ということは余り念頭になくどこまでも眞の自由として進みたいと思つています

故松江氏の追悼演奏會

十一日市公會堂でヤフェニックスの第二ヴアイオリンであり埼玉縣川口ダンスホールの第二ヴアイオリンであつた故松江晴美氏の追悼演奏會は十一日（日曜日）午後六時から市公會堂日本間で開催される、後援は平藝術クラブで平商、平工、白樺、フェニックスが參加する、入場は無料である

神經科

内科　精神科　電15

平市鹽　アラタメ

紺小路　新田目醫院

鹽ニシン近く配給

市内配給用の鹽ニシンは七日菅波驛から一車（約二千貫）發送になつた旨、平丸公市場に連絡があつたので一週間後に入荷、一般市民へ配給になる見込みなほ今後も引續いて入荷する

ダイナマイト自殺

病苦の採炭夫が

内郷町大字高坂常磐炭礦採炭補夫小川寅吉さん（二四）は六日夜十一時ごろ住吉坑でダイナマイト自殺を遂げた原因は病苦

浮世さま〴〵

五人組

湯本町大字水イモ泥ノ谷字鍛ノ尾無職桑原三郎（二二）を頭にいづれも十八、九歳の未成年五名は昨年暮から三月上旬に

灰

ハルともなれば色んな政黨が芽を出して來る、街に拾つたその新芽二つ ◇

無し逃げ聽き非是

浪界の巨人

キングレコード專屬

梅原秀夫

來演

期日　四月九日午後六時より

場所　平市公會堂日本間

責任　風戸興行社

雛人形列陳即賣會

おな染みの東京一流の人形問屋が出張即賣致します

一、期日　四月十一日まで

一、場所　平驛前中央通り世界館側

東京人形問屋　大和屋酒店内

◆東洋樂劇團來演◆

アクロバット女王柳明美嬢一行

東洋フランケン　島田ミノル

元OKレコード專屬歌手

秀春子　金玉蘭　他三十名

ニュープレヤーズスイングバンド

作編曲指揮　福島敏夫

期日　四月九日午後六時ヨリ

場所　湯本町　三函座

主催　期鮮建國促進青年同盟常磐支部